

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	空港施設BIM/CIMプラットフォーム検討構築業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和6年4月5日
履行期間（至）	令和7年3月21日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 永井 一浩 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和6年4月5日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	空港施設BIM/CIM プラットフォーム検討構築業務 港湾空港総合技術センター・日本空港コンサルタンツ設計共同体
	理事長 山縣 宣彦
	東京都千代田区霞が関3-3-1
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、空港の整備及び保全に係る各種情報の共有・活用を推進し、業務の効率化を図ることを目的として、空港施設BIM/CIMの活用方策・利活用効果の検討を行い、さらに、空港の整備及び保全に係る実施主体及び受発注者間等で情報共有するための情報管理プラットフォームを構築するための考え方を整理し、その構築を行うものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、空港土木施設に関する整備や保全に関する専門知識、またBIM/CIMに関するシステムや各種モデルの作成についての技術的な専門知識など広範囲かつ最新の知見が必要である。</p> <p>さらに、空港施設BIM/CIMプラットフォームの構築・運用に関する検討に必要なBIM/CIMプラットフォームの機能に関する検討、また、空港施設BIM/CIM活用方策・利活用効果の検討では、構想力・応用力が要求される。</p> <p>以上のことから、提出された技術提案書に基づき、具体的な業務の取り組み方法等を見極めることで、優れた成果を期待できる「簡易公募型プロポーザル方式に準ずる方式」により選定を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した17者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥110,418,000
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥110,000,000
落札率	99.62%
再就職の役員の数	

## プロポーザルの評価結果

1. 業務名 空港施設BIM/CIMプラットフォーム検討構築業務
2. 特定した提案者 空港施設BIM/CIMプラットフォーム検討構築業務  
港湾空港総合技術センター・日本空港コンサルタンツ設計共同体
3. 特定した提案者の住所 東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館3階
4. 特定した提案者の代表者氏名 山縣 宣彦
5. 特定日 令和 6年 3月21日

項 目	配点	港湾空港総合技術センター・日本空港コンサルタンツ設計共同体			
<b>1. 技術者資格</b>					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	3			
<b>2. 業務実績</b>					
同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5			
<b>3. 業務成績及び表彰</b>	10	8			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	3			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	5			
<b>4. 技術提案書の内容</b>	120	59.000			
1)実施方針・業務フロー	30	14.000			
2)特定テーマに関する技術提案	90	45.000			
特定テーマ1 「空港施設BIM/CIM活用方策・利活用効果の検討」の方法について	45	27.000			
特定テーマ2 「空港施設BIM/CIMプラットフォーム」を構築・運用する上での留意事項について	45	18.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	75.00			